



広報

11月号

にのみや

第377号

発行日

平成5年(1993年)11月10日

編集 二宮町広報編集委員会

発行 二宮町総務部企画室 二宮961番地 電話71-3311

(1)

二宮町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。



サッカーのサポーター風にメイクアップして
(応援合戦)

たのむよ、まかせとけ
(小・中学生地区別リレー)



雨にも負けず元気にゴール
(親子4代リレー)



声援を背に受け、歯をくいしばって
(綱引き)

第50回二宮町体育祭

にぎ
賑やかに、晴れやかに開催



笛や旗、歓声でにぎやかに応援

第50回二宮町体育祭成績(表彰種目のみ)

団体及び職域別リレー (各団体・事業所1チーム4名でリレー)	優 勝			
	男子の部	中里天神会	空手道協会	梅沢昭和会
小・中学生地区別リレー (各地区小・中学生各学年1名でリレー)	優 勝			
	男子の部	茶 屋 中	里 越	地
地区別リレー(一般) (ドリブル、2人3脚、たる転がしなど 各地区6走者でリレー)	優 勝			
	町 長 杯	富士見が丘2丁目	梅 沢 下 町	
応援合戦 (綱引き時に各地区ごとに実施)	優 勝			
	アイディア賞	元 町 北	富士見が丘2丁目	中 里
綱引き (中学生以上の男女25名、A・B2つの ブロックに分けてトーナメント方式で 実施)	優 勝			
	Aブロック	百合が丘2丁目	梅 沢	百合が丘1丁目 百合が丘3丁目
	準優勝			
	Bブロック	元 町 南	釜 野	一 色 町

健康は幸せな家族の基本です。町では様々な事業を通して「町民総ぐるみ健康づくり推進運動」を進めています。町民のみなさんのこの運動への参加をお待ちしています。

運動の秋の恒例行事として町民のみなさんに親しまれている「二宮町体育祭」が、十月三日(日)に町民運動場で行われました。今年には記念すべき五十回大会にあたり、応援合戦やウルトラクイズなど新しい企画も加え、より一層充実した内容となりました。手づくりのみこしをかついだり、ゴキブリのふん装をしたりと各地区とも工夫を凝らした応援合戦。声をかぎりに自分の地区の選手に声援を送った地区別リレー。歯をくいしばり、足を踏んばって戦った綱引きなど、町民運動場には熱気と歓声が一日中あふれ、午後から降り出した雨にも負けず、五十回大会にふさわしい盛り上がりを見せていました。

主な掲載記事

- 2面…自治功労者表彰、墓地検討委員会が答申書を提出
- 3面…平成5年度上半期予算執行状況
- 4面…(仮称)二宮町健康スポーツセンターへの意見・要望に対する町の取り組み
- 5面…児童手当の請求を、浄化槽の維持管理

町政の発展に寄与した十一名・二団体

11月3日 自治功労者を表彰

菊の香ただよう十一月三日に、社会福祉センターで「自治功労者表彰式」が行われました。自治功労者表彰は、長年にわたり町政の発展に寄与された方などに贈られるもので、今年は功労者表彰で十一名の方、善行者表彰で二つの団体を表彰しその功績をたたえました。

功労者表彰

功労者表彰は、長年にわたり町政の発展に寄与されその功績が特に顕著であった方に贈られます。

諸星 一郎さん

(一色在住)

消防団員、消防団班長として尽力され、現在は町政事務連絡委員として活躍中。

森 徳好さん

(山西在住)

消防団員、消防団班長、町広報編集委員会委員、会長として尽力され、地方自治の向上発展に貢献されました。

斎藤佳之さん

(大磯町在住)

町職員として三十六年四か月間奉職され、参事兼経済課長、

田中竹男さん

(二宮在住)

町職員として三十六年間奉職され、参事兼環境衛生センター所長という要職を歴任。地方自治の向上発展に貢献されました。

関口クニさん

(一色在住)

福祉連絡委員として尽力され、現在も活躍中。福祉行政の向上発展に貢献されました。

佐藤佳子さん

(富士見が丘在住)

福祉連絡委員として尽力され、現在も活躍中。福祉行政の向上発展に貢献されました。

松本長司さん

(二宮在住)

消防団員、消防団班長として尽力され、現在は福祉連絡委員として活躍中。福祉行政の向上発展に貢献されました。

野谷ミヨさん

(山西在住)

町の誕生日

自治功労者表彰式が行われた十一月三日は、二宮町の誕生日です。いまから五十八年前の昭和十年十一月三日に町制が施行され、それまでの「吾妻村」から「二宮町」に生まれ変わりました。

園試跡地利用 町要望の実現を要請

県議会議長を
表敬訪問

今年五月に県議会議長に就任した、鈴木一誠氏を、町議会議長の井上光正氏、副議長長の井上進氏が表敬訪問しました。

当日は、町長、助役、町議会議員で園芸試験場跡地利用特別委員会副委員長の武市晴午氏も同行し、平成七年度末に移転する園芸試験場の跡地について、既に町より提出している「要望書」の内容が実現されるよう県議会議長にお願いしました。

これに対し県議会議長は「園芸試験場の跡地利用については、現在担当部署で検討していると聞いています」と答え、短い時間でしたが終始なごやかな雰囲気の中で訪問を終えました。

このあと一行は、古澤時衛県議会議員の案内で園芸試験場の跡地利用に係る各部署を訪ね、町の要望が入れられるようお願いしました。

※要望書の概要：「園芸試験場の跡地の一部を譲り受け、(仮称)生涯学習センターの用地としたい」との内容で、県園芸試験場跡地利用推進協議会においてまとめられ、昨年十月県知事へ提出



町議会議長(右から2番目)
町議会議長(右端)



善行者表彰

善行者表彰は町の産業や福祉、教育などに寄与された方、あるいは芸術、科学、芸能など町の文化向上に寄与され、その功績が特に顕著であった方に贈られます。

福祉連絡委員として尽力され、現在も活躍中。福祉行政の向上発展に貢献されました。

玉盛達雄さん (二宮在住)
社会教育委員、教育委員として教育の振興に尽力され、教育行政の向上発展に貢献されました。

野谷 博さん (山西在住)
消防団員、消防団班長、消防団分団長、消防団副団長、環境衛生処理運営審議会委員として尽力され、地方自治の向上発展に貢献されました。

清水建一さん (一色在住)
消防団員として尽力され、また消防団班長として団員の指導

柳川賢二顕彰会

町みどり基金に多額の寄付をされ、緑化推進事業に寄与。地方自治の向上発展に貢献されました。

(株)コジマ企画

在宅介護援助として車を寄付され、福祉行政の向上発展に貢献されました。

町長の主な動き (10月)

- 1日：共同募金街頭啓発(JR二宮駅)・畜産共進会(一色)
- 3日：第50回二宮町体育祭(町民運動場)
- 4日：農友会研修会(湯河原町)
- 6日：町政施設諮問委員会(役場)
- 7日：老人レクリエーション大会(梅沢海岸)
- 8日：墓地調査検討委員会・自治功労者表彰審査委員会(役場)
- 9日：老人クラブ運動会(二宮小学校庭)
- 12日：湘南地区広報委員会大会(寒川町)
- 14日：農業公園視察(横浜市)
- 15日：青色申告の町宣言十周年記念式典(社会福祉センター)
- 16日：ボランティアの集い(公民館)・ふれあい福祉大会(社会福祉センター)
- 18日：19日：全国ミニ団体連絡会議(大阪府)
- 19日：20日：県町村長研修会(京都府)
- 21日：都市計画審議会(役場)
- 25日：食生活改善推進団体ママの会35周年式典(大磯町)・医療連絡協議会(保健センター)
- 27日：28日：開発公社県外視察(四国方面)
- 31日：福祉のつどい(社会福祉センター)・民俗芸能のつどい(二宮小体育館)・農林水産まつり(公民館)

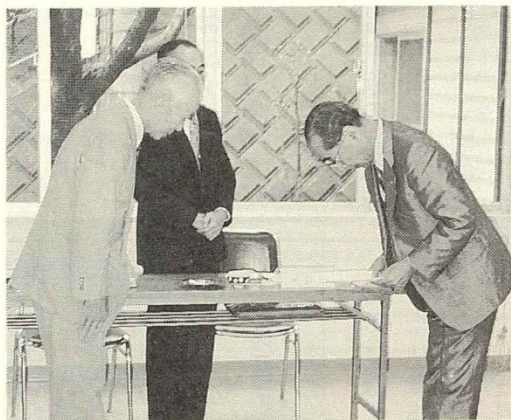
墓地検討委員会答申書を提出

二宮町墓地検討委員会は平成四年十月に、町長より墓地整備に向けた調査研究の依頼を受け、①墓地の立地形態に関する②③経営方式に関する④その他墓地等に必要事項に関する⑤以上三項目について調査検討を重ねてきました。

この間先進地の視察や積極的な意見交換を行い、今年三月には中間報告が出されました。

そして今回、墓地整備に向けて総括的な意見書がまとめられ、十月八日に町長に提出されました。

これを受けて町では、提出された答申の内容を参考に、今後検討を重ねていきます。



委員長より町長に答申書が手渡されました

投稿を募集しています

広報にのみやは、みなさんからの投稿を大募集しています。わが家の自慢、特技や趣味、赤ちゃん紹介、イラストなど……ぜひ紹介してください。

どしお寄せください。

もれなく(応募多数の場合は抽選)テレホンカードを差し上げます。どしお寄せください。

「テレカプレゼント」

FAX 七三〇一三四

二宮町二宮九六一 二宮町役場企画広報広聴係

☎七三三三二二(内線三三五)

平成5年度上半期(四月～九月)予算執行状況

町の財政状況を公表

一般会計予算

九月末現在の予算額

平成5年度の当初予算額は七十億八千万円でしたが、六月補正予算で二億九千四百九十九万八千円、および前年度からの繰越金を加え、予算総額を七十六億四千九百三十五万二千円としました。

収入及び支出の概況

予算総額に対し、九月末現在の



町民1人当り一般会計予算額
…254,207円

の収入率は四十七・二％で、昨年同様に比べ九・八％の減少となっています。このうち、歳入予算の四十八・六％を占める「町税」は、予算額に対し五十四・九％（前年同期比四・二％の減）が納められています。歳出については、執行率は三十二・〇％で、前年同期に比べ一・六％の減となっています。

町債の残高

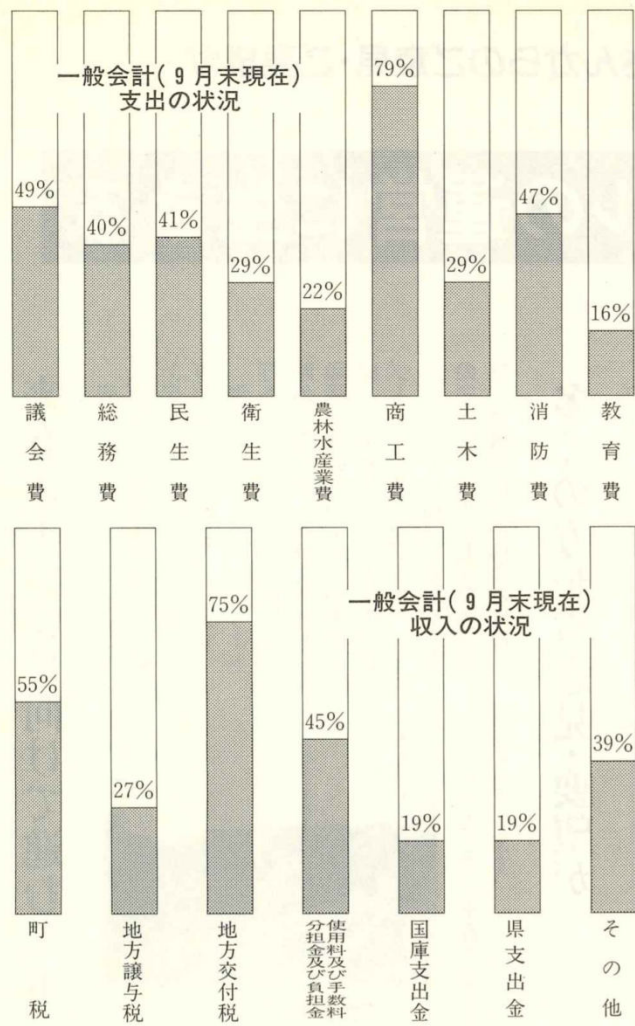
町が国や県から借り入れている「町債」の残高は、九月末現在で三十一億三千八百六十万円（下水道事業特別会計の町債残高十億一千五百五十万円含む）余りで、前年同期に比べ三億三千九百十七万円増加しています。

特別会計予算

国民健康保険
国民健康保険特別会計予算は、当初十一億一千五百五十六



1世帯当り一般会計予算額
…779,155円



義援金と共に被災地に届いた真心

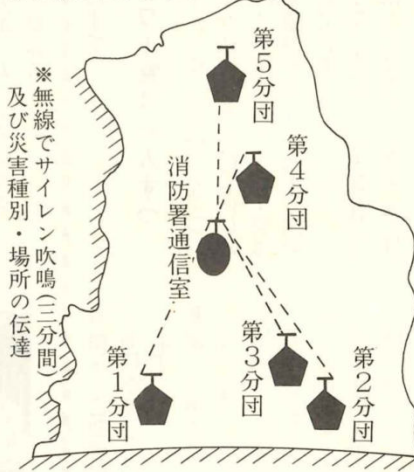


(写真は一色小PTAのみなさん)

北海道南西沖地震災害に
…1,096,336円
(他に衣類…30kg)
鹿児島豪雨災害に
…152,161円

去る七月、突然北海道を襲い、津波や火災などにより多くの貴重な生命や財産を奪った「北海道南西沖地震」。七月末から降り続いた豪雨のため、土砂崩れや浸水などにより同じく大きな災害となった「鹿児島豪雨災害」に対し、町内の団体や個人から心のこもった義援金や衣類などが役場に寄せられました。町ではさっそく寄せられた善意に、町の予算などからのお金をあわせて、被災地に送りました。今回、これらの総額をまとめましたので、ご紹介します。

システムのしくみ



災害照会専用電話
72-0119

消防団緊急伝達システム

災害の発生に際し、消防団員に情報をすみやかに伝えるため、町では「消防団緊急伝達システム」を導入しています。このシステムでは、消防団員を招集する必要がある場合、消防署の通信室から無線で消防団車庫（五か所）屋上のサイレンを三分間鳴らすとともに、災害の種類や場所を伝えるものです。災害の照会は「専用電話」へ

助けあいの心を町民みんなで考える

ボランティアの集い開催



写真院内、木原孝久さん

十月十六日(土)に町公民館で、ボランティアの集いが開催されました。これは、現在町が提唱している「町民総ぐるみボランティア推進運動」の一環として、一層広げていくこととされたものです。ボランティアの青木幹子さんの司会により、豊かな人生づくりとボランティアをテーマにした、木原孝久さんの講演、および実際にボランティア活動を行っている三人の方の事例発表が行われました。当日は、あいにくの雨模様にもかかわらず、百五十名のみなさんが参加して、ユーモアを交えた木原さんの講演や地道なボランティア活動を続ける町民のみなさんが協力し合う、明るく住みよい町づくりの基礎となることを願っています。ボランティア活動の意義について話しました。

ボランティア活動への参加を

町では「ボランティア運動推進室」を役場企画室内に設け、町民のみなさんのボランティア活動をお手伝いしています。

問合せ 町民総ぐるみボランティア運動推進室(役場企画室内 内線三三二)

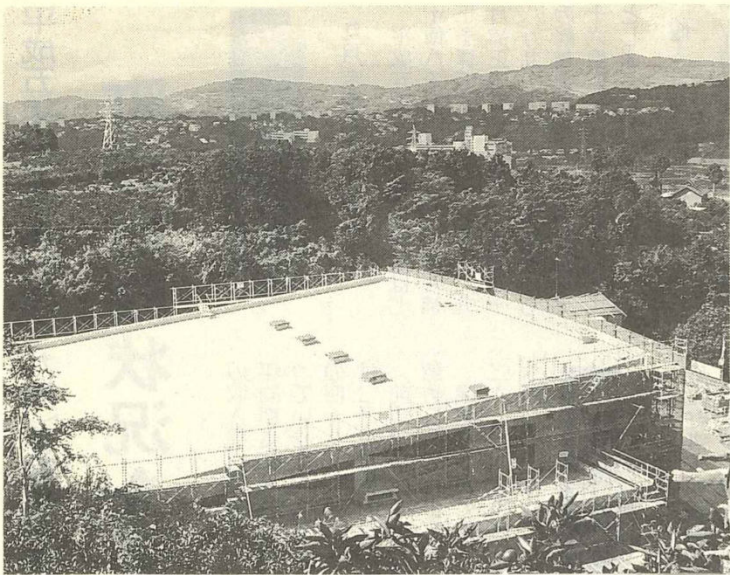
切り干し大根

一宮の歳時記

今日ではあまり見られず、食卓にももたなくなりましたが、かつては「切り干し大根」の最盛期だった。たいていの家の軒下には、むしろやござの上に干切りにした大根が日にさらされ乾燥している風景が見られたものである。切り干し大根は乾燥野菜、保存食としてポピュラーなものの筆頭だったのである。いまでも、まれに八百屋の店頭で置かれているが、カル



シウムの含有量が多くの栄養価が高いといわれている。調理の際には、水洗いして柔らかくなるまで煮込む。油揚げと煮たり、三杯酢やみそあえ、またはみそ汁の具にもなる。みりん、しょう油、酢を合わせたものに「百」三日漬けたら、はりはり漬けも美味である。また、ナメコと煮たり、ナメコ汁に入れて食すると精神のイライラが緩和されるといいう安くて結構な材料である。乾燥野菜特有の日向臭さ文井上善次郎さん(下町)



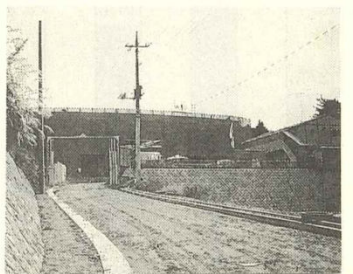
一色中里土地区画整理地に隣接して建設中の
(仮称) 二宮町健康スポーツセンター

町民のみなさんからのご意見・ご要望が

温水プールの運営に生きる

来春オープンに向けて進む工事

来年三月のオープンに向けて
(仮称) 二宮町健康スポーツセンター(温水プール)の建設工事が着々と進められています。
温水プールは、コンクリート打ちもほぼ終わり、外観は完成時の姿を現わし内装工事も現在順調に進めています。完成時には、二十五メートルコースの公認プールと子供用のプール、ジャグジープール(泡の出るプール)の三つのプール、および多目的室、会議室などを備える健康づくりの場として、来春みなさんをお迎えします。



正面玄関側からの様子

多くの方から意見・要望が

町では、温水プールの建設にあたり、よりよい施設としてみなさんが快適に利用できるように、広くご意見、ご要望をお聞きしました。
この結果、多くの方から貴重なご意見、ご要望をいただきました。そこで、寄せられたものの中から、いくつかの内容をご紹介しますとともに、これに対する町の取組みについてお知らせします。

これまで寄せられた意見・要望の中から

要望：プールの水はいつも満水の状態を保って欲しい。
取組み：衛生面の上からも実施します。
要望：休憩時間を設けない運営計画をお願いしたい。
取組み：事故防止などの関係から、休憩時間の設定はやむを得ません。

水の浄化にオゾン利用

要望：水の消毒には塩素を使わないで欲しい。
取組み：オゾン浄化装置を設置することにより、ご要望どおりに取り組んでいます。
要望：遊泳用具の売店や軽食、喫茶室があれば便利ですが。
取組み：遊泳用具の販売をします。また、飲み物の自動販売機を設置します。

要望：簡単なサウナ設備も必要だと思います。
取組み：建築面積に限りがあるので、残念ですがサウナの設置は断念しました。ただ、ジャグジープールは水温を高め

に設定しますので、体を温め

ご意見・ご要望は、教育委員会

社会教育課(内線三三八)まで



来年の春からは室内で水泳が

老人ホームに温泉プレゼント

熱海から直送された温泉で、二宮寿考園(老人ホーム)のお年寄りのみなさんが、温泉気分を味わいました。これは、東京電力熱海営業所の協力により、去る十月二十二日に実現しました。
当日は、同社熱海営業所の構内から湧き出ている温泉二千リットルを給水車で運搬し、二宮寿考園のお風呂に入れ、約五十人のお年寄りが順番に入浴しました。運ばれてきたお湯はかなりの温度なれば入れない程熱く、お年寄りのみなさんは大喜び。
「居ながらにして温泉気分を味わうことができ、大変嬉しかったです。」「温泉に入り若返ったようだ」と、とても好評でした。



老人ホームのお風呂が温泉に早変わり

シャワー室は一人ずつ

要望：シャワー室は一人ずつ、簡単な仕切りを付けて欲しい。
取組み：当施設のシャワー室はご要望のとおり一人ずつ仕切られていきます。
要望：プールに入る前の洗体化粧落としは指導を徹底してほしい。

取組み：ご要望に沿って、利用者には指導していきたいと思えます。

地震豆情報

津波

地震による地殻変動で、海底が沈降または隆起すると、その海底で海水が沈み込んだり持ち上げられたりして、海面に高低が生じます。
海面は、以後上下に振動し波となって四方に伝わり、これが湾や入江の近くになると急に波高が増して津波となります。

維持管理等に関する意見・要望を

町では現在もみなさんからのご意見、ご要望をお待ちしています。
温水プール完成後の維持管理や運営面について「こうして欲しい」といった内容を、具体的にお寄せください。

お年寄りが語る 関東大震災

第11回

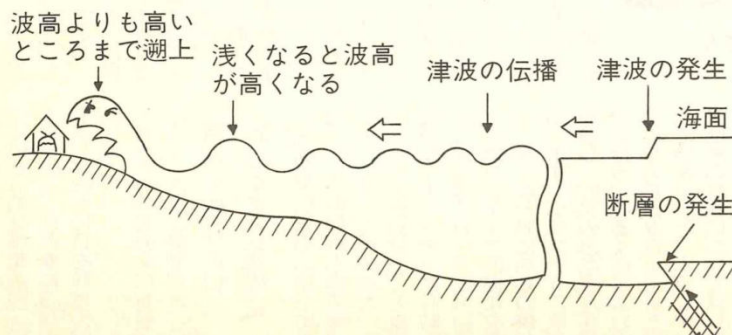
鍋をこぼして消火

このときの経験から、わが家ではできるだけ空室を残して避難する場所の確保に努めていきます。
(当時、元町にお住まいだったお年寄りに伺いました)
その年は不漁続き
大震災のあった当時、私の近所では多くの方が漁をして生計を立てていましたが、その年は不漁が続いたようでした。
大地震のあと、しばらく余震が続いたので、バラックを建ててこの中で過ごしました。食糧は、ちよどいもの収穫時期にあたっていたので、困らずに済みました。飲み水も井戸があつたお陰で、困りませんでした。
海には流木がたふさん流れていたの拾いに行き、たき木にして使いました。二、三年も使えたように覚えていました。
大地震のあとは復旧のため人手が不足していたので、不漁続きでしたが生活には困らなかつたようです。
(当時、越地にお住まいだったお年寄りに伺いました)

地震の前日は大雨でした。田畑が被害を受けているのかどうか心配だったので、見廻りをしたあと、家で寝ころがっていたときに地震が来ました。グラグラと強い揺れで、家の前に飛び出るのやうな感じがした。そのころに内建物が傾いてきたので、あわてて草を刈って横たわった高さ一メートルの堆肥の上に登って逃げました。
母はかまどで茶を焚き、お風呂の用意の最中でした。大きな揺れがきたとき、とくに鍋をこぼして火を消したそうです。



現在の地震の恐怖
ブロックべい倒壊





みんなの医療を有効に

日頃から保険税を出し合い、いざというときに医療費などの支払いにあてて、みなさんで助け合うというのが、国民健康保険制度です。

近年の人口の高齢化、成人病などの慢性疾患の増加が大きな原因となって、毎年医療費が増え続けています。

国民健康保険の支出の大部分を占める医療費が、このまま増加していきまると国民健康保険財政を圧迫し、保険税の負担の増加を招き、最終的にはみなさん自身にはね返ってくるようになります。ここで国民健康保険から三つのお願いです。①医療費を大切にしましょう②保険税は期限内に納付しましょう③健康な毎日を過ごせるよう心がけましょう。

お医者さんの上手なかかり方、医療費が有効に使われるかどうかは、一人ひとりの心がけ次第といえます。お医者さんには次のことに注意してかかりたいものです。①家族ぐるみで健康づくり②早期発見、早期治療③重複受診はやめよう④診療時間内に受診⑤薬ねだりはやめよう 問合せ 住民課保険医療係（内線2335）

児童手当請求

児童手当の請求がお済みでない方は、手続きをしましょう。対象 ①3歳未満のお子さんを養育している方②その方の前年の所得額が定められた額に満たないこと③公務員でない方 児童手当額 1人目、2人目の

お子さんについては月額5000円、3人目以降のお子さんについては、月額10000円が支給されます。持ち物 ①印鑑②国民年金加入の方は加入年金手帳③預金通帳の口座番号（郵便局はのぞく）④所得証明書（平成5年1月1日現在、二宮町に住民登録をされていない方） 問合せ 福祉課児童福祉係（内線266）

浄化槽の維持管理

浄化槽は、微生物の働きにより汚水をきれいにする装置です。川や海を守るため、次のことを行ってください。

●保守点検 機械の点検修理、消毒薬の補充、害虫の駆除等日常の管理は専門知識を持った県知事登録業者に依頼しましょう。●清掃 浄化槽を使用している、槽内にカスが溜まって機能低下しますので、年一回以上掃除が必要です。

●法定検査 毎年一回県知事の指定する検査機関（神奈川県保健協会西湘支所 ☎73-0511）で水質等に関する検査を受けてください。 問合せ 環境衛生センター（☎72-3738）

在宅ねたきり老人の歯科診療

町内の歯科医師が往診して治療します。治療を受けた方々から大変喜ばれています。どうぞご遠慮なくお申し出ください。対象者 満65歳以上の在宅でねたきりの方 診療内容 在宅で治療できる範囲 利用方法 保健センターに用意してある申請書を提出。費用 保険診療の一部負担金その他 満65歳未満の在宅ねたきりで往診による歯科診療を希望する方もご連絡ください。 申込み・問合せ 保健センター（☎71-7100）

年金週間

11月6日・12日は年金週間です。「いきいきと過ごす未来の国民年金」

●公的年金とは個人の貯蓄ではなく社会的な制度です。公的年金の特色は、年金を受給するときその時期にあわせた額が支払われるということです。

●国民年金の保険料を支払い忘れてしまうと、年金が受けられないこともあります。支払い忘れの保険料があれば、すぐに支払ってください。 問合せ 住民課戸籍年金係（内線2336）

防火ポスター

防火ポスターの審査会が、去る10月18日に開催されました。厳正なる審査の結果、入選作品6点が決定されました。

10月から12月にかけて、町内の公共施設等で、入選作品の展示を行いますので、是非ご覧ください。なお、表彰は、平成6年の消防出初式にて行います。最優秀賞作品（敬称略） 小学校の部（写真上段左から） 野谷勤（二宮小4年） 菊地麻美（二宮小5年） 小島奈津美（二宮小6年） 中学生の部（写真下段左から） 望月麻衣子（二宮西中1年） 津山円（二宮西中2年） 前川幸世（二宮中3年）



ふれあいミニコンサート

とき 12月4日（土）午後7時30分 ところ JR二宮駅連絡橋上 曲目 アヴェ・マリア、アヴェ・ヴェルム・コルプス、はるかな友に、きよしこの夜他 指揮：志澤彰さん、伴奏：景山直子さん 共催 あがつま合唱団、JR二宮駅 後援 町教育委員会、町文化団体連盟 問合せ あがつま合唱団代表 江藤宅（☎72-5916）

肝臓疾患講演会

とき 12月3日（金）午後2時～4時 ところ 平塚保健所 テーマ 「肝臓病の治療と予防」 問合せ 平塚保健所（☎32-0130）



ガールスカウト

仲間と共に、女性としてできる色々な事にチャレンジし、楽しみながら学び、成長していきます。小学1年生から誰でも入団できます。 問合せ ガールスカウト神奈川県第96団委員長菅原富美子（自宅 ☎71-3065、会社 ☎73-0808）



音楽のつどい

とき 11月20日（土）午後1時30分開演 ところ 社会福祉センター 出演者 白井英治（バイオリン）、遠藤喬子（メソソプラノ）、原川清美（ピアノ伴奏） 主催 町文化団体連盟・町教育委員会 入場 無料 問合せ 教育委員会社会教育課（内線333）



年末における登記事務

年末における法務局の登記事務は、12月28日（火）まで取り扱うこととなっておりますが、年末には登記事務が急激に増加し、相当の混雑が予想されますので、登記の申請並びに登記簿の謄本・抄本・閲覧（コンピュータによる取扱いにおいては、登記事項証明書及び登記事項要約書）及び印鑑証明等の請求はなるべく早めに提出されますようご協力をお願いいたします。 問合せ 横浜地方方法務局（☎045-64117461）

湘南ライナー増発

JR東日本では、首都圏輸送のサービス改善、東北・上越新幹線輸送サービスの改善及び輸

◆増発及び延長列車			
[列 車 名]	[発 駅]	[着 駅]	[記 事]
「湘南ライナー 4号」	小田原発 7:00⇒	東 京着 8:13	新 設 品川～東京間延長 新 設 新 設 新 設
「湘南ライナー 6号」	小田原発 7:15⇒	東 京着 8:39	
「湘南新宿ライナー-26号」	小田原発 7:41⇒	新 宿着 8:53	
「湘南ライナー 1号」	東 京 発19:16⇒	小田原着20:32	
「湘南新宿ライナー-23号」	新 宿 発20:56⇒	小田原着22:18	
◆湘南ライナー本数			
[列 車 名]	[下 り]	[上 り]	
「湘南ライナー」	現行 6本⇒改正 7本	現行 5本⇒改正 6本	
「湘南新宿ライナー」	現行 2本⇒改正 3本	現行 2本⇒改正 3本	

物 価 の う ご き	
10月分(前月比)	
・鶏 卵 +9円	・豚 肉 +5円
L玉10個167円	モモ中肉100g 140円
・じゃがいも -14円	・灯 油 +21円
1kg221円	18%配達料込み1,049円
・サラダ油 +64円	消費生活モニター調査結果
1kg420円	

町 の 人 口 (10月1日現在)	
総 数	30,091人 (-5)
男	14,762人 (-8)
女	15,329人 (+3)
世帯数	9,818世帯(+8)
()内は前月比。人口統計より	

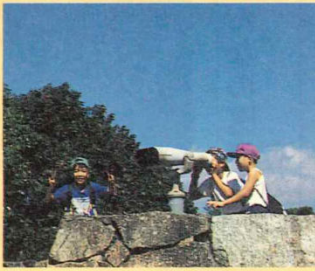
今月の納期

国民健康保険税(第4期)

国民年金保険料

→11月30日

カメラ レポート



突き抜けるような秋空のもと、元気に遊ぶ子供たち(吾妻山公園にて)



赤い羽根共同募金始まる(十月一日・JR二宮駅にて)



最終処分場整備工事の起工式より(十月十三日)

みんなの 広場

ゴミは決められた 場所に捨てて

雨の日、ゴミを出しに行ったら、スリッパと自動車が止まり、トランクの中からおもむろに出した黒ビニール袋入りのゴミをボイ。見かけない人です。「自分のところを出したら」と一言かけたが、サット車中の人となり、去ってしまいました。車で持ってきて、よその場所へ出すとは許せないです。通りがかりの人が普通のゴミの日に空

缶をボンと投げ捨てていきま。それだけの自主性ですが、きれいな道路に困ります。(二宮にお住まいの方から)

ジャズダンスを 楽しみませんか

私たちは毎週月曜日に、町立体育館でジャズダンスやストレッチを楽しんでいます。六十、四十、三十歳代の方々と始めて五年が過ぎようとしています。ジャズダンスは「肩こり」や「腰痛」にも効果があり、頭の



西山典男さん(山西)の作品



菅原正美さん(山西)の作品

古典に親しんで みませんか

「枕草子」・「徒然草」・「奥の細道」を一緒に読んでみませんか。日常生活の中に雅居の美を発見しましょう。とき 毎週日曜日 ところ 二宮高校開放教室 問合せ 詳しい内容については須藤 〇七二一〇二五三三まで

体操にもなります。とき 毎週月曜日 午前十時より十一時三十分まで ところ 町立体育館多目的室内 内容 ストレッチ(二時間) ジャズダンス(三十分) 問合せ 柏木 〇七二一〇三四四(四)まで

わたしの花自慢

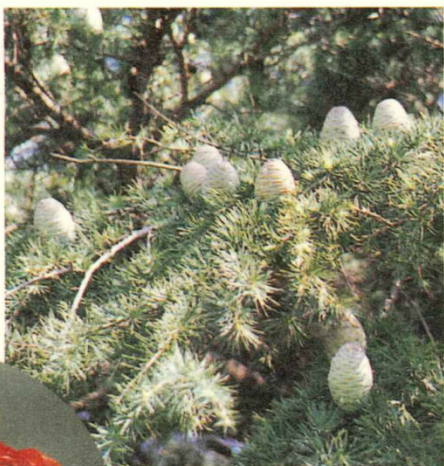


有川さん(富士見が丘2丁目)

私は花がとて好きで、さつきやペコニアなどの栽培を、十年以上続けています。なかでも特に「ペコニア」には興味があり、色々な種類を増やして楽しんでいます。いまでは、十八種類にもなったペコニアですが、始めたころはなかなか変わったものが見当たらず、遠くまで出向いて手に入れました。ペコニアは温度管理が大切で、冬には日当たりのよい部屋に移して、十五度以下にならないように気を付けています。

町内かわら版 ちよろなひかわらばん 町内かわら版

米寿を迎える ヒマラヤ杉に 鈴なりの実が



成熟した種を飛ばした後の松かさ



園芸試験場にある「ヒマラヤ杉」に大きな松ぼっくり風の実が無数になりました。このヒマラヤ杉は園芸試験場が創設された明治四十一年から、試験場とともに九十年近い歴史を刻んできました。この杉は二年に一度のペースで実をつけるのですが、今年が例年になく多いとのこと。成熟すると褐色になり、たくさん種子が風に舞うということでした。種子が飛び出したあとの松かさは開いて、バラそっくりの形となり、着色すると「ブローチ」にもなる程美しいものでした。(写真参照) なお、この実はすべてのヒマラヤ杉がつけるのではなく、樹齢や植えられた場所の環境によって異なるというものでした。



美しい調べに感動を覚えました(十月十六日、女性教養講座より)



天皇家に献上する菊と供に(野谷仲造さん 二宮)



ひょっとこも応援にかけつけた(町体育祭にて、井草清一郎さん撮影)



老人クラブ運動会より(十月九日、二宮小学校校庭)